

## II 研究目標

- 1 キャリア教育の観点を取り入れた指導内容を検討し、全体計画、年間指導計画を作成する。
- 2 全体計画や年間指導計画を基に授業を行い、幼児児童生徒の自立を支援していく。

## III 研究内容

- 1 キャリア教育について共通理解を図り、本校のキャリア教育全体計画を作成する。
- 2 キャリア教育推進についての研修
- 3 キャリア教育の観点を入れた指導内容を整理し、年間指導計画を作成する。
- 4 学部ごとに授業研究会を行い、自己有用感の形成と向上のための支援について検討する。

## IV 研究経過

### 1 H24 年度

4 月	キャリア教育に関する検討	10 月	キャリア教育全体計画について (領域・教科等の目標)
5 月	第 1 回全校研究会	11 月	↓
6 月	キャリア教育全体計画について (各 学年における指導目標) 研究主題の検討	12 月	年間指導計画チェック (キャリア の 6 項目のチェック)
7 月	講演会 ↓ 「岩手県におけるキャリア教育の 推進について」 (講師: 岩手県教育委員会学校教育室特別 支援担当主任指導主事 清水 利幸氏)	1 月	年間指導計画について
8 月		2 月	年間指導計画について (集計から)
9 月	キャリア教育全体計画について (各 学年における指導目標)	3 月	第 2 回全校研究会

### 2 H25 年度

5 月	第 1 回全校研究会 学部研究会 (全体計画、授業略案形式、 記録の形式、研究授業単位について) ワークショップ型授業研究会研修 (研 究部)	7 月 25 日	講演会 「自己有用感の向上」 (講師: 岩手県立総合教育センター教 育支援相談担当 佐々木 一義氏)
6 月～ 11 月	学部ごと授業研究会	12 月	学部研究会 (まとめ) 第 2 回全校研究会